



若山 加代子 議員

高山市独自の 介護保険料軽減策を

介護保険料の軽減について

【問】今年介護保険料が上がり高齢者の負担感が益々膨らんだ。中には「介護保険を使わない健康なものは高い保険料を取られ損だ」とまで言われる方がいる。健康な方には「元気でいてよかった」と思っていただけ取り組みが必要でないか。東京都稲城市などで実施されているボランティアポイント制度は、集めたポイントを換金することで結果的に保険料の軽減につながるという取り組みだが、高山市でも実施することはできないか。

【答】介護サービスの利用状況だけで保険料軽減はできない。地域資源の活用という観点から高齢者のボランティアについては検討してみたい。



桐生町にあるきりう福祉センターの高齢者健康づくり器具

特別支援教育について

【問】通級指導教室は通常の授業時間内にあるため、普通学級の授業を抜けて通級の支援を受ける。通級での支援は子どものために必要だが、受けられない授業があることが、高校受験に影響がないかと心配される保護者がいる。普通高校を受験したいという本人の気持ちを大切にし、支援を受けることで抜けてしまいう授業を補充できるようにしているか。

【答】通級での支援をはじめ特別支援教育は、その児童・生徒にどんな支援が必要か将来を見通して考え対応している。授業が受けられなかったから受験に影響するということはない。

住宅エコ推進事業について

【問】住宅エコ推進事業の経済効果は。

【答】制度を開始した平成22度からの合計で補助件数が約3600件、補助金額が約4億8000万円、工事費が約73億円となっている。

屋根遮熱塗装と銅板の吹き替えの補助制度が平成24年度で終了するが、住宅エコ推進事業とあわせて平成25年度以降も続ける考えはあるか。

【答】現段階では考えていない。



松山 篤夫 議員

水資源を守ろう！

水源林としての森林保全対策について

【問】海外資本による森林・水源地の買収をいかにして防ぐのか。

【答】市では「海外資本による森林・水源地買収の対応方針」を定め、情報収集や必要に応じて対応策を検討するための連絡体制を整えており、情報を早期に収集するように努めている。県では条例の制定が検討されており、国に対しても法律の制定を求めている。

市は森林環境税を活用して、どのような事業を行っているのか。

【答】水源林や奥山林の間伐を行う環境保全林整備事業、森林病害虫の防除や生活環境保全林の施設の改修を行う

う里山林整備事業などを行い、森林や生活環境の保全に努めている。



宇津江四十八滝

いじめ問題の解決策について

【問】「犯罪型いじめ」が発生したとき、被害者の心と身体を守ることになるのならば、加害者の出席停止や警察への通報を含む厳しい対応を躊躇すべきではないかと考えるが、見解は。

【答】暴力等による重大ないじめ事案に対して、学校が警察と連携して解決に向けて取り組むよう、指導して

る。
【問】いじめの構造ができてきた場合には、加害者と被害者だけでなく、傍観者の存在が大きい。未然防止と再発防止のための全校指導体制の確立は。

【答】校長の指導のもと全校で組織的な指導ができる体制をとり、教育委員会との連携はもちろん、保護者や地域、関係諸機関とも綿密な連携を図った指導をしている。

外国人観光客誘致策について

【問】高山市がミシュランの三ツ星であることをどのように活用して宣伝しているのか。

【答】誘客活動において、高山市が三ツ星獲得地であることをPRするとともに、これから改訂する予定のパンフレット、ホームページ等のPR媒体に掲載するなどの取り組みを行う。